

## IV 調査票



令和3年度男性の家事・育児等参画状況実態調査  
調査票

1. 属性（スクリーニング）

【全員】 SC1. あなたの性別をお答えください。（1つ選択）

- 1 男性
- 2 女性

【全員】 SC2. あなたの年齢をお答えください。（半角数字でご記入ください）

歳

17歳以下、70歳以上は除外

【全員】 SC3. あなたのご住所（区市町村名）をお答えください。（1つ選択）

（プルダウンメニューから区市町村を選択）

【全員】 SC4. あなたと同居している家族をお答えください。（複数選択可）

- 1 配偶者
- 2 父（配偶者の父含）
- 3 母（配偶者の母含）
- 4 子
- 5 兄弟姉妹
- 6 孫
- 7 その他
- 8 一人暮らし

【全員】 SC5. あなたの最終学歴をお答えください。（一つ選択）

- 1 中学校
- 2 高等学校
- 3 専門学校
- 4 短期大学・高等専門学校
- 5 大学
- 6 大学院
- 7 その他

【全員】 SC6. 職業をお伺いします。あなた（あなたの配偶者）に当てはまるものをお選びください。（それぞれ1つ選択）

※SC4の回答によって表示される項目が異なります。

	あなたご自身	あなたの配偶者
1 会社員/公務員（フルタイム）		
2 会社員/公務員（時短勤務）		
3 契約社員		
4 派遣社員		
5 パートタイム・アルバイト		
6 専門職・士業（医師・弁護士・会計士など）		
7 会社役員		
8 自営業		
9 自由業（フリーランス）		
10 専業主婦・主夫		
11 学生		
12 無職		
13 その他	( )	( )

【SC6の10、11、12はスキップ】

SC7. 現在の通勤時間をお伺いします。あなた（あなたの配偶者）の平均的な通勤時間に当てはまるものをお選びください。（複数の場所で働いている場合、最も多い頻度で働いている場所を回答してください。）（それぞれ1つ選択）

【全員】

※SC4の回答によって表示される項目が異なります。

		あなたご自身	あなたの配偶者
1	0分（自宅で働いている）		
2	片道20分未満		
3	片道20分以上40分未満		
4	片道40分以上1時間未満		
5	片道1時間以上1時間半未満		
6	片道1時間半以上2時間未満		
7	片道2時間以上		

【SC6の10、11、12はスキップ】

SC8. 直近1か月のテレワークの実施頻度をお伺いします。あなた（あなたの配偶者）に当てはまるものをお選びください。（それぞれ1つ選択）

【全員】

※一日のうち数時間のみテレワークを行う場合も含まれます。

※SC4の回答によって表示される項目が異なります。

		あなたご自身	あなたの配偶者
1	週に5日以上		
2	週に3、4日くらい		
3	週に1、2日くらい		
4	2週間に1日程度		
5	月に1日程度		
6	テレワークは行っていない		

【SC4で4「子」を回答した方が対象】

SC9. あなたと同居している子どもについて当てはまるものを答えてください。子どもが3人以上いる場合、年齢の若い順に2人目までお答えください。

【全員】

子（若い順）	1	2	（0	（3	（5	小学生	中学生	高校生以上	該当する子はいない
			）未就学児	）未就学児	）未就学児				
	1	一番若いお子様							
	2	二番目に若いお子様							

【SC6の10、11、12はスキップ】

SC10. あなた、あなたの配偶者の年収をお答えください。（それぞれ1つ選択）

【全員】

※SC4の回答によって表示される項目が異なります。

		あなたご自身	あなたの配偶者
1	130万円未満		
2	130万円以上300万円未満		
3	300万円以上500万円未満		
4	500万円以上750万円未満		
5	750万円以上1000万円未満		
6	1000万円以上		
7	わからない・答えたくない		
8	収入はない		

2. 家事・育児に係る実態把握

【全員】 Q1. あなたが平日（月～金曜日）に家事・買物、介護、育児にかかる時間（1日平均）をお答えください。（1つ選択）

育児は【未就学児あり】

		あなたの家事・買物時間	あなたの介護時間	あなたの育児時間
1	0分			
2	1～15分未満			
3	15～30分未満			
4	30～45分未満			
5	45～60分未満			
6	1時間～1.5時間未満			
7	1.5時間～2時間未満			
8	2時間～2.5時間未満			
9	2.5時間～3時間未満			
10	3時間～3.5時間未満			
11	3.5時間～4時間未満			
12	4時間～4.5時間未満			
13	4.5時間～5時間未満			
14	5時間～6時間未満			
15	6時間～7時間未満			
16	7時間～8時間未満			
17	8時間以上			

Q2. あなたが土日に家事・買物、介護、育児にかかる時間（1日平均）をお答えください。（1つ選択）

【全員】

育児は【未就学児あり】

		あなたの家事・買物時間	あなたの介護時間	あなたの育児時間
1	0分			
2	1～15分未満			
3	15～30分未満			
4	30～45分未満			
5	45～60分未満			
6	1時間～1.5時間未満			
7	1.5時間～2時間未満			
8	2時間～2.5時間未満			
9	2.5時間～3時間未満			
10	3時間～3.5時間未満			
11	3.5時間～4時間未満			
12	4時間～4.5時間未満			
13	4.5時間～5時間未満			
14	5時間～6時間未満			
15	6時間～7時間未満			
16	7時間～8時間未満			
17	8時間以上			

Q3. あなたの配偶者が平日（月～金曜日）に家事・買物、介護、育児にかかる時間（1日平均）をお答えください。（1つ選択）

【配偶者あり】

育児は【未就学児あり】

		配偶者の家事・買物時間	配偶者の介護時間	配偶者の育児時間
1	0分			
2	1～15分未満			
3	15～30分未満			
4	30～45分未満			
5	45～60分未満			
6	1時間～1.5時間未満			
7	1.5時間～2時間未満			
8	2時間～2.5時間未満			
9	2.5時間～3時間未満			
10	3時間～3.5時間未満			
11	3.5時間～4時間未満			
12	4時間～4.5時間未満			
13	4.5時間～5時間未満			
14	5時間～6時間未満			
15	6時間～7時間未満			
16	7時間～8時間未満			
17	8時間以上			

Q4. あなたの配偶者が土日に家事・買物、介護、育児にかかる時間（1日平均）をお答えください。（1つ選択）

【配偶者あり】

育児は【未就学児あり】

		配偶者の家事・買物時間	配偶者の介護時間	配偶者の育児時間
1	0分			
2	1～15分未満			
3	15～30分未満			
4	30～45分未満			
5	45～60分未満			
6	1時間～1.5時間未満			
7	1.5時間～2時間未満			
8	2時間～2.5時間未満			
9	2.5時間～3時間未満			
10	3時間～3.5時間未満			
11	3.5時間～4時間未満			
12	4時間～4.5時間未満			
13	4.5時間～5時間未満			
14	5時間～6時間未満			
15	6時間～7時間未満			
16	7時間～8時間未満			
17	8時間以上			

### 3. 家事・育児分担の実態について

【配偶者あり】 Q5. あなたと配偶者の家事分担の状況にいちばん近いと思うものをお答えください。（1つ選択）

- 1 妻がほぼ全て担っている
- 2 どちらかといえば妻が多く担っているが、夫も一部担っている
- 3 夫と妻で平等に分担している
- 4 どちらかといえば夫が多く担っているが、妻も一部担っている
- 5 夫がほぼ全て担っている
- 6 夫婦以外（親、親族等）が主に家事をおこなっている
- 7 その他

【Q5で、1～6に回答した方が対象】

【配偶者あり】 Q6. Q5で1～6に回答した理由をお答えください。（複数選択可）

- 1 夫の仕事が忙しいから
- 2 妻の仕事が忙しいから
- 3 夫が家事を好きだから、やりたいから
- 4 妻が家事を好きだから、やりたいから
- 5 夫が家事を嫌いだから、やりたくないから
- 6 妻が家事を嫌いだから、やりたくないから
- 7 夫の家事スキルが低いから
- 8 妻の家事スキルが低いから
- 9 家事は女性がやるものだと思うから
- 10 家事は平等に分担するべきものだと思うから
- 11 夫の育った家庭環境や夫の親の考え方の影響
- 12 妻の育った家庭環境や妻の親の考え方の影響
- 13 話し合いで分担を決めたから
- 14 特に決めたわけでないがなんとなく
- 15 その他（ ）

【配偶者あり】 Q7. あなたの家庭の家事分担割合についての考えをお答えください。（1つ選択）

- 1 もっと夫が担うべき
- 2 もっと妻が担うべき
- 3 適当だと思う
- 4 適当かはわからないがこのままでいい

【Q7で、1「もっと夫が担うべき」と答えた方が対象】

【配偶者あり】 Q8. Q7で1「もっと夫が担うべき」と答えた理由をお答えください。（複数選択可）

- 1 夫に家事を行う余裕があると思うから
- 2 妻にこれ以上家事を行う余裕がないから
- 3 夫の家事に対する興味関心が高まっているから
- 4 妻が家事をこれ以上するつもりがないから
- 5 お互いの仕事量に比べて家事分担が不公平と感じるから
- 6 友人・知人夫婦と比べて妻の負担が大きいと感じるから
- 7 妻が仕事を始める、又はこれまでより仕事が忙しくなるから
- 8 家事をすることが夫の人間的成長につながるから
- 9 その他（ ）

【Q7で、2「もっと妻が担うべき」と答えた方が対象】

【配偶者あり】 Q9. Q7で2「もっと妻が担うべき」と答えた理由をお答えください。（複数選択可）

- 1 妻に家事を行う余裕があると思うから
- 2 夫にこれ以上家事を行う余裕がないから
- 3 妻の家事に対する興味関心が高まっているから
- 4 夫が家事をこれ以上するつもりがないから
- 5 お互いの仕事量に比べて家事分担が不公平と感じるから
- 6 友人・知人夫婦と比べて夫の負担が大きいと感じるから
- 7 夫が仕事を始める、又はこれまでより仕事が忙しくなるから
- 8 家事をすることが妻の人間的成長につながるから
- 9 その他（ ）

【Q7で、3「適当だと思う」又は、4「このままでいい」と答えた方が対象】

【配偶者あり】 Q10. Q7で3「適当だと思う」又は、4「このままでいい」と考える理由をお答えください。（複数選択可）

- 1 夫婦で納得しているから
- 2 （妻は納得していないが）夫が納得しているから
- 3 （夫は納得していないが）妻が納得しているから
- 4 夫にこれ以上家事を行う余裕がないから
- 5 妻にこれ以上家事を行う余裕がないから
- 6 夫が家事をこれ以上するつもりがないから
- 7 妻が家事をこれ以上するつもりがないから
- 8 分担を見直すこれといったきっかけが無いから
- 9 家事分担を話し合いたくないから
- 10 その他（ ）

Q 1 1. あなたと配偶者の育児分担の状況にいちばん近いと思うものをお答えください。（1つ選択）

- 【未就学児あり】
- 1 妻がほぼ全て担っている
  - 2 どちらかといえば妻が多く担っているが、夫も一部担っている
  - 3 夫と妻で平等に分担している
  - 4 どちらかといえば夫が多く担っているが、妻も一部担っている
  - 5 夫がほぼ全て担っている
  - 6 夫婦以外（親、親族等）が主に育児を担っている
  - 7 その他

【Q 1 1で、1～6に回答した方が対象】

【未就学児あり】 Q 1 2. Q 1 1で1～6に回答した理由をお答えください。（複数選択可）

- 1 夫の仕事が忙しいから
- 2 妻の仕事が忙しいから
- 3 夫が育児を好きだから、やりたいから
- 4 妻が育児を好きだから、やりたいから
- 5 夫が育児を嫌いだから、やりたくないから
- 6 妻が育児を嫌いだから、やりたくないから
- 7 夫の育児スキルが低いから
- 8 妻の育児スキルが低いから
- 9 育児は女性がやるものだと思うから
- 10 育児は平等に分担するべきものだと思うから
- 11 夫の育った家庭環境や夫の親の考え方の影響
- 12 妻の育った家庭環境や妻の親の考え方の影響
- 13 話し合いで分担を決めたから
- 14 特に決めたわけでないがなんとなく
- 15 その他（ ）

【未就学児あり】 Q 1 3. あなたの家庭の育児分担割合についての考えをお答えください。（1つ選択）

- 1 もっと夫が担うべき
- 2 もっと妻が担うべき
- 3 適当だと思う
- 4 適当かはわからないがこのままでいい

【未就学児あり】 【Q 1 3で、1「もっと夫が担うべき」と答えた方が対象】

Q 1 4. Q 1 3で1「もっと夫が担うべき」と答えた理由をお答えください。（複数選択可）

- 1 夫に育児を行う余裕があると思うから
- 2 妻にこれ以上育児を行う余裕がないから
- 3 夫の育児に対する興味関心が高まっているから
- 4 妻が育児をこれ以上するつもりがないから
- 5 お互いの仕事量に比べて育児分担が不公平と感じるから
- 6 友人・知人夫婦等に比べて妻の負担が大きいと感じるから
- 7 妻が仕事を始める、又はこれまでより仕事が忙しくなるから
- 8 育児をすることが夫の人間的成長につながるから
- 9 その他（ ）

【未就学児あり】 【Q 1 3で、2「もっと妻が担うべき」と答えた方が対象】

Q 1 5. Q 1 3で2「もっと妻が担うべき」と答えた理由をお答えください。（複数選択可）

- 1 妻に育児を行う余裕があると思うから
- 2 夫にこれ以上育児を行う余裕がないから
- 3 妻の育児に対する興味関心が高まっているから
- 4 夫が育児をこれ以上するつもりがないから
- 5 お互いの仕事量に比べて育児分担が不公平と感じるから
- 6 友人・知人夫婦等に比べて夫の負担が大きいと感じるから
- 7 夫が仕事を始める、又はこれまでより仕事が忙しくなるから
- 8 育児をすることが妻の人間的成長につながるから
- 9 その他（ ）

【未就学児あり】 【Q13で、3「相当だと思う」又は、4「このままでいい」と答えた方が対象】

Q16. Q13で3「相当だと思う」又は、4「このままでいい」と考える理由をお答えください。 [複数選択可]

- 1 夫婦で納得しているから
- 2 (妻は納得していないが) 夫が納得しているから
- 3 (夫は納得していないが) 妻が納得しているから
- 4 夫にこれ以上育児を行う余裕がないから
- 5 妻にこれ以上育児を行う余裕がないから
- 6 夫が育児をこれ以上するつもりがないから
- 7 妻が育児をこれ以上するつもりがないから
- 8 分担を見直すこれといったきっかけが無いから
- 9 育児分担を話し合いたくないから
- 10 その他 ( )

#### 4. 配偶者に希望する家事・育児分担について

【配偶者あり】 Q17. 以下の家事について、それぞれあなたと配偶者どちらが行っているかお答えください。以下の家事以外にあなたの家庭で行っているものがあればその他にご記入ください。

	家事名	主にあなたが 行っている家事	主に配偶者が 行っている家事	夫婦で分担して いる家事	夫婦どちらとも行っ ていない家事
1	炊事				
2	食事の後片付け				
3	掃除				
4	洗濯				
5	ゴミだし				
6	買物				
7	家計の管理				
8	自治会町内会への出席				
9	名もなき家事(※)				
10	その他 ( )				
11	その他 ( )				
12	その他 ( )				

(※) 家事のうち、「掃除」「洗濯」「炊事」のように具体的な名称のない作業☑

ゴミの分別、脱ぎっぱなしの服の片付け、トイレトペーパーの補充といった細々とした作業を指す

【配偶者あり】 Q18. Q17で主にあなたが行っていると回答した家事のうち、配偶者に分担してほしいと思う家事をお答えください。(複数選択可)

- 1 炊事
- 2 食事の後片付け
- 3 掃除
- 4 洗濯
- 5 ゴミだし
- 6 買物
- 7 家計の管理
- 8 自治会町内会への出席
- 9 名もなき家事
- 10 その他 ( )
- 11 その他 ( )
- 12 その他 ( )
- 13 特になし

【未就学児あり】 Q19. 以下の育児について、それぞれあなたと配偶者どちらが行っているかお答えください。以下の育児以外にあなたの家庭で行っているものがあればその他にご記入ください。

	育児名	主にあなたが 行っている育児	主に配偶者が 行っている育児	夫婦で分担して いる育児	夫婦どちらとも行っ ていない育児
1	食事				
2	寝かしつけ				
3	風呂				
4	着替え				
5	トイレ・おむつ替え				
6	日常的な幼稚園・保育園への送迎				
7	子供の発熱等による急な幼稚園・保育園のお迎え				
8	幼稚園・保育園とのやり取り（連絡帳、事務手続き）				
9	子供と遊ぶ				
10	看病・通院				
11	幼稚園・保育園の臨時休園児等の対応				
12	習い事・塾への送迎				
13	その他（ ）				
14	その他（ ）				
15	その他（ ）				

【未就学児あり】 Q20. Q19で主にあなたが行っていると回答した育児のうち、配偶者に分担してほしいと思う育児をお答えください。（複数選択可）

- 1 食事
- 2 寝かしつけ
- 3 風呂
- 4 着替え
- 5 トイレ・おむつ替え
- 6 日常的な幼稚園・保育園への送迎
- 7 子供の発熱等による急な幼稚園・保育園のお迎え
- 8 幼稚園・保育園とのやり取り（連絡帳、事務手続き）
- 9 子供と遊ぶ
- 10 看病・通院
- 11 幼稚園・保育園の臨時休園児等の対応
- 12 習い事・塾への送迎
- 13 その他（ ）
- 14 特になし

## 5. ロールモデルについて

【配偶者あり】 Q21. （【男性】あなたの身近に、）（【女性】あなたの身近で配偶者以外に、）積極的に家事・育児を実践している男性はいますか。あてはまるものをお選びください。（1つ選択）

- 1 いる
- 2 いない

## 6. コロナ禍における働き方の変化と家事・育児への影響

【配偶者あり】 Q22. コロナ禍における家事・育児の変化と家事・育児分担への影響についてお伺いします。平日の在宅時間のうち仕事以外（家事、育児、趣味、睡眠等）に使える時間はどの程度変化しましたか。コロナ禍以前と直近1か月を比較してお答えください。（1つ選択）

- 1 4時間以上増加した
- 2 3～4時間程度増加した
- 3 2～3時間程度増加した
- 4 1～2時間程度増加した
- 5 0～1時間程度増加した
- 6 仕事以外に使える時間は変わっていない
- 7 0～1時間程度減少した
- 8 1～2時間程度減少した
- 9 2～3時間程度減少した
- 10 3～4時間程度減少した
- 11 4時間以上減少した

【配偶者あり】 Q23. Q22で変化した時間のうち、実際に家事にかかる時間はどの程度変化しましたか。Q22での増減の範囲内でお答えください。(1つ選択)

- 1 4時間以上増加した
- 2 3～4時間程度増加した
- 3 2～3時間程度増加した
- 4 1～2時間程度増加した
- 5 0～1時間程度増加した
- 6 家事時間は変わっていない
- 7 0～1時間程度減少した
- 8 1～2時間程度減少した
- 9 2～3時間程度減少した
- 10 3～4時間程度減少した
- 11 4時間以上減少した

【配偶者あり】 【Q23で1～5と回答した方が対象】

Q24. あなたの家事にかかる時間が増加した理由をお答えください。(複数選択可)

- 1 通勤時間や残業時間等仕事にかかる時間が減ったから
- 2 家庭内のやるべき家事が増えたから
- 3 配偶者が家事にかけられる時間が減ったから
- 4 話し合いで分担を決めたから
- 5 家事に興味が出てきたから
- 6 時間をかけて丁寧に行いたいと思ったから
- 7 その他 ( )
- 8 特に理由はない

【配偶者あり】 【Q23で7～11と回答した方が対象】

Q25. あなたの家事にかかる時間が減少した理由をお答えください。(複数選択可)

- 1 通勤時間や残業時間等仕事にかかる時間が増えたから
- 2 家庭内のやるべき家事が減ったから
- 3 配偶者が家事にかけられる時間が増えたから
- 4 話し合いで分担を決めたから
- 5 家事以外のことへの興味が出てきたから
- 6 なるべく簡素化して家事に時間をかけたくないと思ったから
- 7 その他 ( )
- 8 特に理由はない

【未就学児あり】 Q26. Q22で変化した時間のうち、実際に育児にかかる時間はどの程度変化しましたか。Q22での増減の範囲内でお答えください。(1つ選択)

- 1 4時間以上増加した
- 2 3～4時間程度増加した
- 3 2～3時間程度増加した
- 4 1～2時間程度増加した
- 5 0～1時間程度増加した
- 6 育児時間は変わっていない
- 7 0～1時間程度減少した
- 8 1～2時間程度減少した
- 9 2～3時間程度減少した
- 10 3～4時間程度減少した
- 11 4時間以上減少した

【未就学児あり】 【Q26で1～5と回答した方が対象】

Q27. あなたの育児にかかる時間が増加した理由をお答えください。(複数選択可)

- 1 通勤時間や残業時間等仕事にかかる時間が減ったから
- 2 家庭内のやるべき育児が増えたから
- 3 配偶者が育児にかけられる時間が減ったから
- 4 話し合いで分担を決めたから
- 5 育児に興味が出てきたから
- 6 時間をかけて子供に接したいと思ったから
- 7 その他 ( )
- 8 特に理由はない

【未就学児あり】 【Q26で7～11と回答した方が対象】

Q28. あなたの育児にかかる時間が減少した理由をお答えください。（複数選択可）

- 1 通勤時間や残業時間等仕事にかかる時間が増えたから
- 2 家庭内のやるべき育児が減ったから
- 3 配偶者が育児にかけられる時間が増えたから
- 4 話し合いで分担を決めたから
- 5 育児以外に時間を使いたいことが増えたから
- 6 その他（ ）
- 7 特に理由はない

【配偶者あり】 【Q22で1～5と回答した方が対象】

Q29. 新型コロナウイルス感染症拡大以降の、家事・育児など生活に関する考え方で、あなたの状況に一番近いものを選んで回答ください。（それぞれ1つ選択）

		当てはまる	やや当てはまる	やや当てはまらない	当てはまらない	分からない
1	家事・(育児)に対する理解が深まった					
2	夫婦の関係が良くなった					
3	生活を重視するようになった					
4	仕事を重視するようになった					

## 7. 男性の育児休業取得について

【未就学児あり・男性】 【SC10で、未就学児ありを回答した男性が対象】

Q30. あなたが同居している一番若いお子様について、あなた自身は、どのくらいの期間、育児休業等を取得しましたか（していますか）。ここでいう育児休業等は法定の育児休業制度に加えて、個人事業主や経営者等が育児のために自主的に仕事を休む場合も含まれます。（それぞれ1つ選択）

		取得したかった期間	実際に取得した期間
1	0日		
2	1日～5日未満		
3	5日～2週間未満		
4	2週間～1か月未満		
5	1か月～3か月未満		
6	3か月～6か月未満		
7	6か月～1年未満		
8	1年		
9	1年を超え1年6か月未満		
10	1年6か月～3年未満		
11	3年～		
12	わからない・覚えていない		

【未就学児あり・男性】 【Q30で、1「実際に取得した期間0日」と回答又は「実際に取得した期間が取得したかった期間より短い」方が対象】

Q31. あなたが育休を取得しなかった（又は希望よりも取得した期間が短い）理由にあてはまるものを回答してください（複数回答可）

- 1 職場が取得できる雰囲気ではなかったから
- 2 職場に代替要員がいなかったから
- 3 元の職場に戻れるとは限らなかったから
- 4 昇進・昇格・評価に影響すると思ったから
- 5 育休取得中の収入減が家計に影響するから
- 6 仕事の能力が落ちると思ったから
- 7 育休を取得することより仕事を続ける方が大事だと思ったから
- 8 取得手続きが複雑だったから
- 9 自分が必要性を感じていなかったから
- 10 妻が必要性を感じていなかったから
- 11 親や周囲から反対されたから
- 12 子供を見てくれる人がいるので必要なかったから
- 13 子の誕生を機に退職するつもりだったから
- 14 その他（ ）
- 15 特に理由はない

【未就学児あり・男性】 【Q30で、「取得しなかった期間」と「実際に取得した期間」が同じ又は実際に取得した期間の方が長いと回答した方が対象】

Q32. あなたが育休を希望通り（又は希望以上）に取得できた理由にあてはまるものを回答してください（複数回答可）

- 1 職場が取得しやすい雰囲気だったから
- 2 職場に代替要員がいたから
- 3 同じ仕事や職場に復職できることになっていたから
- 4 育児休業がキャリアに悪影響を及ぼさないと考えたから
- 5 収入減による影響がなかったから（又は少なかったから）
- 6 育休取得が復帰後の仕事にもいい影響を及ぼすと思ったから
- 7 取得手続きがわかりやすかったから
- 8 自分が仕事より育児が重要という考えだったから
- 9 妻が仕事より育児が重要という考えだったから
- 10 親や周囲からの後押しがあったから
- 11 その他（ ）
- 12 特に理由はない

【未就学児あり・男性】 【SC10で、未就学児2名を回答した方が対象】

Q33. あなたが同居している2番目に若いお子様について、あなた自身は、どのくらいの期間、育児休業等を取得しましたか（していますか）。ここでいう育児休業等は法定の育児休業制度に加えて、個人事業主や経営者等が育児のために自主的に仕事を休む場合も含まれます。（それぞれ1つ選択）

		取得しなかった期間	実際に取得した期間
1	0日		
2	1日～5日未満		
3	5日～2週間未満		
4	2週間～1か月未満		
5	1か月～3か月未満		
6	3か月～6か月未満		
7	6か月～1年未満		
8	1年		
9	1年を超え1年6か月未満		
10	1年6か月～3年未満		
11	3年～		
12	わからない・覚えていない		

【未就学児あり・男性】 【Q33で、1「実際に取得した期間0日」と回答又は「実際に取得した期間が取得しなかった期間より短い」方が対象】

Q34. あなたが育休を取得しなかった（又は希望よりも取得した期間が短い）理由にあてはまるものを回答してください（複数回答可）

- 1 職場が取得できる雰囲気ではなかったから
- 2 職場に代替要員がいなかったから
- 3 元の職場に戻れるとは限らなかったから
- 4 昇進・昇格・評価に影響すると思ったから
- 5 育休取得中の収入減が家計に影響するから
- 6 仕事の能力が落ちると思ったから
- 7 育休を取得することより仕事を続ける方が大事だと思ったから
- 8 取得手続きが複雑だったから
- 9 自分が必要性を感じていなかったから
- 10 妻が必要性を感じていなかったから
- 11 親や周囲から反対されたから
- 12 子供を見てくれる人がいるので必要なかったから
- 13 子の誕生を機に退職するつもりだったから
- 14 その他（ ）
- 15 特に理由はない

【未就学児あり・男性】 【Q33で、「取得しなかった期間」と「実際に取得した期間」が同じ又は実際に取得した期間の方が長いと回答した方が対象】

Q35. あなたが育休を希望通り（又は希望以上）に取得できた理由にあてはまるものを回答してください（複数回答可）

- 1 職場が取得しやすい雰囲気だったから
- 2 職場に代替要員がいたから
- 3 同じ仕事や職場に復職できることになっていたから
- 4 育児休業がキャリアに悪影響を及ぼさないと考えたから
- 5 収入減による影響がなかったから（又は少なかったから）
- 6 育休取得が復帰後の仕事にもいい影響を及ぼすと思ったから
- 7 取得手続きがわかりやすかったから
- 8 自分が仕事より育児が重要という考えだったから
- 9 妻が仕事より育児が重要という考えだったから
- 10 親や周囲からの後押しがあったから
- 11 その他（ ）
- 12 特に理由はない

【未就学児あり・男性】 【Q30、Q33で、実際に育休取得した期間 2. 「1日以上～」～11. 「3年～」と回答した男性を対象】

Q36. あなたが育休期間を終えたときのあなたの考えにあてはまるものを答えてください（複数回答可）

- 1 子供の成長を感じることができた
- 2 育児の大変さを身を持って知った
- 3 妻の負担を減らすことができたと思う
- 4 妻の負担を余計に増やした気がする
- 5 仕事から離れることでいいリフレッシュになった
- 6 休暇中も仕事のことが頭から離れなかった
- 7 次の機会があればまた育休を取得したいと思った
- 8 できれば次は育休はとりたくない
- 9 同僚など子供が生まれたら男性も育休を取るべきだと思う
- 10 育休中の男性に対する世間の理解がまだまだ不十分と感じる
- 11 育休中の育児経験を経て自身の成長につながったと思う
- 12 その他（ ）

## 7. 家事・育児参画に対する意識調査（全員回答）

【全員】 Q37. 男性が家事・育児に参画することについて、あなたの考えに最も近いものをお答えください。（1つ選択）

- 1 賛成
- 2 どちらかといえば賛成
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかといえば反対
- 5 反対
- 6 わからない、特に考えたことがない

【全員】 Q38. あなたが男性の家事・育児参画に抱くイメージについて、あてはまるものをお答えください。（複数選択可）

- 1 男性が家事・育児を行うことは、当然だと思う
- 2 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだと思う
- 3 男性は家事・育児に参画すべきという風潮があると思う
- 4 男性は家事・育児に参画すべきではないという風潮があると思う
- 5 家事・育児を行うことが男性の人間的な成長につながると思う
- 6 職場に良い影響を与えらると思う
- 7 職場に悪い影響を与えらると思う
- 8 夫が家事・育児に参画して、妻の働く時間が増えれば収入が多くなると思う
- 9 夫は家事・育児をするよりも、働いた方が収入が多くなると思う
- 10 女性の労働力が増加し、社会にいい影響を与えらると思う
- 11 男性の労働力が減り、社会にとってマイナスになると思う
- 12 夫婦間の関係に良い影響を及ぼすと思う
- 13 夫婦間の関係に悪い影響を及ぼすと思う
- 14 子供に良い影響を与えらると思う
- 15 子供に悪い影響を与えらると思う
- 16 夫が家事・育児をするかどうかは、夫又は妻の育った環境が影響すると思う
- 17 男女問わず夫婦で収入が多い方が働くことは合理的だと感じる。
- 18 その他（ ）

【全員】 Q39. 男性が家事・育児に積極的に参画することについて、以前と比べて考え方は変わりましたか。  
(1つ選択)

- 1 昔から考えは変わらない
- 2 以前よりも肯定的に捉えている
- 3 以前よりも、否定的に捉えている
- 4 わからない、特に考えたことがない

【全員】 【Q39で2・3に回答した方が対象】

Q40. あなたの考え方が変わったのは何の影響を受けてだと思いますか。(複数選択可)

- 1 親
- 2 知人
- 3 職場
- 4 地域
- 5 テレビ、新聞等メディアのニュース
- 6 著名人のブログ、SNS等
- 7 一般人のブログ、SNS等
- 8 行政の発信する情報
- 9 その他( )
- 10 わからない、なんとなく

【全員】 Q41. 東京都における男性の家事・育児参画についてあなたの考えにいちばん近いものをお答えください。  
(一つ選択)

- 1 十分進んでおり現状以上に男性の家事・育児参画を進める必要はない
- 2 それなりに進んでいるが、より進めていく必要がある
- 3 まだまだ不十分であり、もっと進めていく必要がある
- 4 わからない、特に考えたことがない

【全員】 Q42. あなたは男性の家事・育児参画を進めるために何が必要だと思いますか。(複数選択可)

- 1 家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと
- 2 男性が家事などに参加することに対する女性の抵抗感をなくすこと
- 3 夫婦や家族間のコミュニケーションをよく図ること
- 4 年長者・周りの人が当事者夫婦の考え方を尊重すること
- 5 「男性も家事・育児を行うことは、当然である」という考えが社会に広まること
- 6 「男性も家事・育児を行うことは、当然である」という考えを男性本人が自覚すること
- 7 各企業が働き方改革など労働環境整備を進めること
- 8 男性の家事・育児スキルが高まること
- 9 男性が家事・育児をするための仲間づくりを進めること
- 10 男性が相談しやすい窓口があること
- 11 その他( )
- 12 わからない・特に考えたことが無い

【全員】 Q43. あなたは男性の家事・育児参画を進めるために行政が取り組むべきことは何だと思いますか。  
(複数選択可)

- 1 当事者夫婦に対する普及啓発
- 2 親世代に対する普及啓発
- 3 地域に対する普及啓発
- 4 上司・同僚に対する普及啓発
- 5 男性の家事・育児スキルアップに向けた支援
- 6 勤務先の働き方改革推進
- 7 育休制度の義務化
- 8 学校教育による理解促進
- 9 その他( )
- 10 行政が取り組む必要はない
- 11 わからない

- 【全員】 Q44. あなたは男性の家事・育児参画の気運醸成を進めるうえで行政が活用すべき手段は何だと思えますか。  
(複数選択可※3つまで)
- 1 ウェブサイト
  - 2 SNS
  - 3 テレビ
  - 4 ラジオ
  - 5 新聞・雑誌(フリーペーパー含む)
  - 6 広報誌
  - 7 チラシ・リーフレット・パンフレット
  - 8 町会・自治会の掲示板・回覧板
  - 9 交通広告
  - 10 その他( )

9. パパズ・スタイルについて ※リンク先を参照

- 【全員】 Q45. あなたは男性の家事・育児参画応援サイト「パパズ・スタイル」を知っていましたか。(1つ選択)  
[https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/danjo/wlb\\_top/0000001091.html](https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/danjo/wlb_top/0000001091.html)  
※上記のURLを必ずクリックしてからお答えください。
- 1 知っていた
  - 2 知らなかった

- 【全員】 Q46. あなたは「パパズ・スタイル」の印象(見やすさ)について、どう思えますか。(1つ選択)
- 1 見やすい
  - 2 どちらかと言えば見やすい
  - 3 どちらともいえない
  - 4 どちらかと言えば見にくい
  - 5 見にくい

- 【全員】 Q47. あなたが「パパズ・スタイル」で取り上げるべきと思う内容は何か。(複数選択可)
- 1 家事・育児のノウハウ
  - 2 著名人男性の家事・育児に関するエピソード
  - 3 一般人男性の家事・育児に関するエピソード
  - 4 男性の家事・育児参画に係るロールモデルの紹介
  - 5 男性の家事・育児に関する最新のトレンド
  - 6 家事・育児に関するデータ
  - 7 名もなき家事について
  - 8 子供が喜ぶ遊びについて
  - 9 働き方改革など企業の取組
  - 10 その他( )